

目次

論文

内藤 由佳子	ドイツ新教育における都市型協同体学校に関する一考察 —B. オットーの指導観を中心に—	2 - 13
栄原 永遠男	大仏開眼会の構造とその政治的意義	14 - 27
竹下 幸男	John Barth と Baltimore —その作品に見る都市性と地方性—	28 - 38
山下 聡一	十九世紀周防国三田尻地域の上荷船集団の構造	39 - 55
山崎 覚士	港湾都市, 杭州 —9・10世紀中国沿海の都市変貌と東アジア海域—	56 - 71

研究ノート

王 標	都市型知識人社会の形態 —清代中期の蘇州・揚州・南京を中心に—	72 - 89
-----	------------------------------------	---------

研究報告

広川 禎秀	戦後初期における恒藤恭の文化国家・文化都市論	90 - 100
伊藤正人・佐伯大輔	放置自転車問題に見る大阪人氣質 —都市生活者の行動パターンに関する地域比較研究—	101 - 111
水内 俊雄	近代期大阪の空間構造と居住分化	112 - 131

特別寄稿

陳 映芳 (中生勝美訳)	中国の都市における下層社会研究の経緯と課題	132 - 139
スティーヴン・ドッド (芝原宏治訳)	島崎藤村：現代世界における帰郷	140 - 146
范 金民 (岩井茂樹訳)	清代蘇州都市文化繁栄の実写 —『姑蘇繁華図』—	147 - 176
辛 徳勇 (中村圭爾訳)	唐長安城研究の基本的文献	177 - 186
松本 保宣	[コメント] 辛徳勇氏の報告について	187 - 188

在外研究レポート

神田 孝治	インドネシアにおける観光現象の諸相	189 - 191
-------	-------------------	-----------

ニュース	192 - 216
------	-----------

編集後記	217
------	-----

執筆者一覧	218
-------	-----

表紙写真はハンザ都市・ハンブルク（ドイツ）のニコライ運河。近代的なビル群の奥に聖カタリナ教会の尖塔を望む（2003年3月）